

2021年3月20日

地区コミッショナー経由
地区委員長各位
地区役員各位
団委員長各位
隊長各位

日本ボーイスカウト千葉県連盟
県連盟コミッショナー 片寄 朗

新型コロナウイルス感染への対応について(第15報) 千葉県連盟におけるスカウト活動の再開について

昨年末から活動自粛が続く困難な環境にあっても、スカウトの笑顔と良き成長のためご尽力いただき心から感謝申し上げます。国は「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」を期限の今月21日で解除することを決定しました。それに伴い、千葉県連盟では緊急事態宣言に沿ってお願いしてきました活動自粛について、その内容を下記のとおり見直しますので通知します。ただし、各地域(自治体)で対応に関する要請がある場合は、その要請に従うこととします。

千葉県内の新規感染者数は下げ止まりをしており、未だ予断を許さない状況です。活動再開にあたっては、これまで同様に感染防止対策の取り組みをお願いします。特に、保護者、地域、そして学校などとの連携がとも重要ですので、情報収集とコミュニケーションを心がけるようにしてください。

スカウト達の笑顔と成長のために **Scouting Never Stops!** を合い言葉に明るさと共に前に歩み続けましょう。

記

1. 活動の自粛について<2021年3月22日時点>

以下のガイドラインに基づき、感染の対策措置を講じた上で、対面活動の実施を可とします。

なお、宿泊を伴うプログラムは条件付きで実施を可とします。

ただし、自治体等からの諸活動の対応指示、要請がある場合は、その指示、要請に従ってください。

- (1) 活動再開にあたっては、日本連盟「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」Ver3 により活動を行います。https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_guideline/
- (2) 活動地域の感染状況と自治体の要請の有無、使用する施設の対応状況、参加者と保護者の理解、活動実施体制の対応の可否を含めた条件で総合的に検討を充分行い、団委員長の判断のもとで実施します。
- (3) 宿泊を伴うプログラムについては下記の手順(条件)により、地区コミッショナーの了解を得て実施します。
 - ① 実施にあたっては、地域の感染が拡大していないことを確認する。
 - ② スカウトの支援を含めた感染症対策を十分に行い、その計画を隊指導者で共有し、団委員会の承認を得る。
 - ③ 上記②の対応内容を保護者に説明し、参加について同意を得る。
 - ④ プログラム実施前後2週間の健康記録を隊長に提出し、体調管理を行う。
 - ⑤ スカウトが感染予防の知識と心構えを身に着けていることに加え、それを実践するための班や組などのチームビルドが醸成されていること。

地域における新規感染者の状況などから、地区委員会の判断により地区における宿泊を伴うプログラムを自粛することも可とします。

自粛期間が3ヶ月に及び、十分な準備と対面での活動が出来ていない状況での宿泊を伴うプログラムの実施は、安全管理の面からもリスクが高いと考えます。加えて、「3つの密」の状態が生じやすい環境です。

下記の 2(1)③の「感染リスクが高まる5つの場面」でも、“狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる”と宿泊プログラムの危険性が指摘されています。安全、安心を最優先に考え、慎重なご判断をお願いします。

2. スカウト活動再開に向けて

(1) 感染症対策

感染症対策については、下記のホームページなどの情報を参考にしてください。

① 一人ひとりが出来る対策を知っておこう(首相官邸 HP)

<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

② 新型コロナウイルス感染症の予防(厚生労働省 HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html

③ 感染リスクが高まる「5つの場面」(内閣官房 HP)

<https://corona.go.jp/proposal/>

(2) 活動の安全計画

新型コロナウイルス感染防止の取り組みを、活動安全計画書に反映して安全管理を確実に行って下さい。その内容を保護者にお伝えし、ご理解の上で参加頂くようにします。

(3) 活動において

① 活動の前

- ・ 自宅を出る前に必ず検温し、検温の結果を指導者に伝え記録する。
- ・ 活動前日、発熱、咳、くしゃみ、筋肉痛、倦怠感などの体調不調の場合は、活動には参加させない。参加に不安が少しでもある場合は、その意思を尊重して休ませる。

② 活動において

- ・ 「3つの密」での活動は避ける。
- ・ 必ずマスクを着用する。ただし、激しい運動を伴う活動をする時、呼吸困難になったり、熱中症になるおそれがあるので、下記(4)熱中症対策を確認して適切に対応する。
- ・ 人の「手」が触れる場所を触ったら石鹸で手を洗う。また、手が洗えない場合はウェットティッシュやアルコール消毒液を用意して対応する。
- ・ ソーシャルディスタンスを確保する。
- ・ 食事をする場合は、間隔を確保して「黙食」をする。食べ終わったら速やかにマスクをつける。

③ 活動の後

- ・ スカウトの出欠の状況を必ず記録する。
- ・ スカウトに帰宅後、必ず手指の洗浄、うがいの指導を行う。
- ・ 活動後体調を崩した場合は、必ず指導者に連絡するよう指導する。

(4) 熱中症の対策

厚生労働省が公表している「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント」を参考にしてください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html

3. 保護者のご理解について

本通知を保護者のみなさまにも周知し、スカウト活動の再開について理解を求めてください。また、スカウトの健康状態については、保護者と連携し把握してください。スカウトの安全・安心を最優先することが、活動実施の基準となっていることを保護者にお伝えください。

4. 地域・学校の状況について

地域や学校の様子は、スカウト活動を再開する上で重要な判断材料になります。地域や保護者などからの情報収集により、スカウトが通う学校の通学の状況、学校行事(運動会、文化祭、宿泊行事等)などの把握に努め、スカウト活動の実施の可否の参考にしてください。なお、学校においては文部科学省が示す様々なガイドライン以上の感染症拡大防止の対応を行っていますので、学校が出来ているから我々も出来るということではありませんのでご留意下さい。特に宿泊を伴うプログラムの実施には、かなり慎重な対応をしています。

5. 危機管理上の通信連絡について

スカウト活動に関連した活動での感染もしくは感染が疑われるような事態があった場合は、関係者は各組織を通じた連絡(団→地区→県連盟)を速やかに行うよう、ご協力ください。なお、感染が疑われる場合は、「帰国者・接触者相談センター」や「都道府県・保健所等」への相談や家庭内でご注意いただきたいこと(8つのポイント)の対応をお願いします。

以上

《参考情報》

千葉県 新型コロナウイルス感染症に関する要請及び県民への呼びかけ

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/step-list.html>

【本件に関するお問い合わせ】 地区コミッショナー経由、県連盟コミッショナー片寄まで。